第２回久慈市議会定例会会議録（第４日）

議事日程第４号

平成19年６月26日（火曜日）午後１時30分開議

第１　議案第２号（産業経済常任委員長報告・質疑・討論・採決）

第２　議案第１号（質疑・討論・採決）

第３　発議案第２号（採決）

第４　議員派遣の件（採決）

会議に付した事件

日程第１　議案第２号　土地改良事業の施行に関し議決を求めることについて

日程第２　議案第１号　平成19年度久慈市一般会計補正予算（第１号）

日程第３　発議案第２号　「年金」問題被害者への速やかな補償を求める意見書の提出について

日程第４　議員派遣の件

出席議員（24名）

１番	梶谷武由君	２番	上山昭彦君
３番	泉川博明君	４番	木ノ下祐治君
５番	澤里富雄君	６番	藤島文男君
７番	砂川利男君	８番	畑中勇吉君
９番	小倉建一君	11番	中平浩志君
12番	中塚佳男君	13番	佐々木栄幸君
14番	桑田鉄男君	15番	堀崎松男君
17番	小野寺勝也君	18番	城内仲悦君
19番	下斗米一男君	20番	清水崇文君
21番	下舘祥二君	22番	大沢俊光君
23番	濱欠明宏君	24番	八重樫友夫君
25番	髙屋敷英則君	26番	宮澤憲司君

欠席議員（２名）

10番	山口健一君	16番	大久保隆實君

事務局職員出席者

事務局長	亀田公明	事務局次長	大橋良
庶務グループ総括主査	大森正則	議事グループ総括主査	長内実
主事	大内田博樹		

説明のための出席者

市長	山内隆文君	副市長	工藤孝男君
副市長	外舘正敏君	総務企画部長	末﨑順一君
市民生活部長	佐々木信蔵君	健康福祉部長(兼)福祉事務所長	菅原慶一君
農林水産部長	中森健二君	産業新興部長	卯道勝志君
産業振興部付部長	下舘満吉君	建設部長(兼)水道事業所長	嵯峨喜代志君
山形総合支所長	角一志君	山形総合支所次長	野田口茂君
教育委員長	岩城紀元君	教育長	鹿糠芳夫君
教育次長	大湊清信君	選挙管理委員会委員長	鹿糠孝三君
農業委員会会長	荒澤光一君	監査委員	木下利男君
総務企画部総務課長(併)選管事務局長	根井元君	教育委員会総務学事課長	宇部辰喜君
農業委員会事務局長	中新井田勉君	監査委員事務局長	野田勝久君

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

午後１時30分　開議

○議長（下斗米一男君）　ただいまから本日の会議を開きます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

表彰状伝達

○議長（下斗米一男君）　去る６月19日に開催された第83回全国市議会議長会定期総会で、濱欠明宏君、小野寺勝也君及び元議長八木巻二郎氏が議員在職20年以上特別表彰されましたので、この際、表彰されました両議員に表彰状の伝達を行います。

なお、八木巻二郎氏には別に伝達いたします。

○議会事務局長（亀田公明君）　表彰状の伝達は議員ごとに行います。

氏名を呼びますので、演壇前にお進みください。濱欠明宏議員。

〔23番濱欠明宏君登壇。議長下斗米一男君から伝達〕

表　彰　状

久　慈　市

濱　欠　明　宏　殿

あなたは市議会議員として20年の長きにわたって市政の発展に尽くされその功績は特に著しいものがありますので第83回定期総会にあたり本会表彰規程によって特別表彰をいたします。

平成19年６月19日

全国市議会議長会

会長　藤　田　博　之

〔拍手〕

○議会事務局長（亀田公明君）　小野寺勝也議員。

〔17番小野寺勝也君登壇。議長下斗米一男君から伝達〕

表　彰　状

久　慈　市

小野寺　勝　也　殿

あなたは市議会議員として20年の長きにわたって市政の発展に尽くされその功績は特に著しいものがありますので第83回定期総会にあたり本会表彰規程によって特別表彰をいたします。

平成19年６月19日

全国市議会議長会

会長　藤　田　博　之

〔拍手〕

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

諸般の報告

○議長（下斗米一男君）　諸般の報告をいたします。

発議案１件及び当職からの提出議案１件をお手元に配付してあります。

〔参　考〕

発議案第２号

「年金」問題被害者への速やかな補償を求める意見書の提出について

上記の議案を別紙のとおり、久慈市議会会議規則第14条の規定により提出します。

平成19年６月26日提出

久慈市議会議長　下斗米　一男　様

提出者　久慈市議会議員　大 沢 俊 光

提出者　久慈市議会議員　中 塚 佳 男

提出者　久慈市議会議員　堀 崎 松 男

提出者　久慈市議会議員　小野寺勝也

「年金」問題被害者への速やかな補償を求める意見書

公的年金は、国民の高齢期等における生活を支える重要な制度です。ところが、社会保険庁における年金保険料の納付記録の管理がずさんであったという実態が明らかになりました。そしてこれが原因で保険料を納めたのに年金が受け取れない、あるいは本来の受給額より少ない額しか受け取っていないという被害者の方々が大勢いることも分かってきました。

よって本議会は、これまで納付した保険料に見合った年金をしっかりと受給できるよう、次の事項を含む実施を要望いたします。

記

１　未納扱いになっている方の納付記録を復元するため、全国の社会保険事務所や市町村に散在している元台帳とコンピュータのデータとを照合して、コンピュータにすべての納付記録が正確に入力・管理されるように調査・訂正すること。

２　すべての加入者に納付履歴を送付して緊急チェックをしてもらうとともに、本人と結びついていない納付履歴についても工夫して情報を提供し、注意を呼びかけることにより、速やかに納付記録を是正・統合すること。

３　完全に納付記録が消失してしまった方については、加入者の証言を最大限に尊重して補償すること。

４　年金問題要因の解明と年金制度及び社会保険庁の改革を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成19年６月26日

岩手県久慈市議会

議長　下斗米　一男

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣　殿

厚生労働大臣

議員派遣の件

平成19年６月26日

地方自治法第100条第12項及び久慈市議会会議規則第120条の規定により、次のとおり議員を派遣する。

記

１　平成19年度岩手県沿岸都市議会連絡会議総会

⑴ 派遣目的　地方自治の本旨に沿い、岩手県沿岸都市６市が協調し、当面する地域行政課題について協議し、その課題解決及び沿岸地域の振興に資するため

⑵ 派 遣 先　宮古市

⑶ 派遣期間　平成19年８月24日

⑷ 派遣議員　濱欠明宏副議長

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

日程第１　議案第２号

○議長（下斗米一男君）　これより本日の議事日程に入ります。

日程第１、議案第２号を議題といたします。

本件について、委員長の報告を求めます。堀崎産業経済常任委員長。

〔産業経済常任委員長堀崎松男君登壇〕

○産業経済常任委員長（堀崎松男君）　本定例会において産業経済委員会に付託されました議案第２号「土地改良事業の施行に関し議決を求めることについて」去る６月22日、委員会を開催し審査いたしましたので、その概要と結果をご報告いたします。

なお、審査に先立ち、現地調査を実施したところであります。

審査に当たり、当局から、本案は畑田地区において農業の基盤整備と農業生産性の向上を促進し、あわせて農村環境の改善を図るため、今年度から４カ年計画で農道1,373メートル及び用排水路890メートルの整備を進めようとするものであり、土地改良法第96条の２第２項の規定に基づき、議会の議決を求めるものであるとの説明がありました。

以下、審査の概要について申し上げます。

まず、この事業は土地改良区が事業主体でやらなければならないのではないかとただしたのに対し、農道整備及び用排水路整備については、公共性が高いこと、土地改良区から要望等があったことにより、市が事業主体となって事業を導入することとなったとの答弁がありました。

次に、用排水路整備計画導入の経緯についてただしたのに対し、農道整備だけでは事業採択が厳しい現状にあること、用排水路整備事業を組み合わせることによって、より事業効果が上がること等の理由により用排水路整備を行おうとするものであるとの答弁がありました。

また、事業費、今後の事業計画、交通安全対策等について質疑が交わされ、採決の結果、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で委員長報告を終わります。

○議長（下斗米一男君）　ただいまの委員長報告に対し、質疑を許します。18番城内議員。

○18番（城内仲悦君）　ただいまの委員長報告では事業主体が久慈市ということでございますので、何点か質問いたしたいと思います。

１つは、この道路は現在未舗装ですけれども、現在大川目でやっている圃場整備の幹線道路と連結するというふうに一つは伺っております。そうしますと、バイパスとは言わなくとも、私は自然にその一定のバイパスの機能を果たしていく路線ではないのかというふうに思うわけです。そうしますと、今、委員長報告からは交通安全対策も講じるというか、そういった点も議論があったという報告があったところですけれども、そういった役割を果たしてくると、信号も含めた交通安全対策が必要ではないかというふうに思うんですが、その点での将来展望といいますか、当然大川目はまだ未完成ですし、舗装もこの４年間の事業ですし、いつの時点で全面舗装になるのかということにもなってくるし、それから田沢川に大きな橋がかかるわけですけれども、そういった点も伺っていますが、それらとあわせて、そういった点で今言ったバイパス的な役割を果たすのではないかという予想されるこの路線についてのそういった交通安全施設等に対するそういった考え方をお聞かせいただきたいのが第１点。

○議長（下斗米一男君）　城内議員、質問は委員長ですか。

○18番（城内仲悦君）　当局です。事業主体が当局だから当局にお伺いしますとさっき言いましたけれども、当局にお伺いします。

それともう一つは、この畑田地区の基盤整備はもうやってからかなりたつんですけれども、当初の計画では、私たちへの説明では速やかに舗装しますというこ

とできたんですけれども、それが延び延びになって現在に至ったわけですけれども、そういった点では整備に協力した方々の願いはやっとかなうんですけれども、そういった点でのかない方が非常に遅かったなという気がするんですが、そういった点でのおくれた理由がもしありましたらお聞かせいただきたいというのが２点目です。

それから、用排水路の整備も入っていますが、かなり古いというか、もう15年以上はたっていますから、そういった点では施設設備も老朽化していますけれども、いわゆる当時のその施設の質の問題で言いますと、今の大川目から比べたら全然天と地ぐらいの質の差があるんです。そういった意味での、用排水路の整備890メートルとありますけれども、これは一定の点検なりして計画は立てていると思うんですけれども、具体的にやっぱり入る場合にもう少し地権者あるいは利用者との連携を密にして実際仕事にかかっていただきたいんですが、この点での体制なりお聞かせいただきたい。１回説明会は聞きましたけれども、具体的な中身には入っていないので、そういった点では特に用排水路の点検整備についてもっと地権者、利用者との連携を図っていただきたいんですが、その点お聞かせください。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　中森農林水産部長。

○農林水産部長（中森健二君）　畑田農道の整備についてお答え申し上げます。

まず、１点目の交通安全施設の設置の考え方というふうなことでございます。将来的にはバイパスの機能も有するのではないかというふうなことでございますが、この路線につきましては、当初バイパス的な計画もあったわけでございますが、いろいろな面から現在の状況にとどまっているというふうな状況でございまして、将来的な構想といたしましては、いずれ交通量等もふえる可能性が大だと、そのように思いますので、４年後に完成するわけでございますけれども、その交通量の状況等を見ながら、一時停止等の標識等が必要であれば検討してまいりたいと、このように考えているところでございます。

それから、整備がおくれた理由は何なのかというふうなことでございました。これは先ほどもお話ございましたが、バイパス的な計画があったわけでございますが、これの検討に要する時間も費やしたというふうなこともございまして、その他の農道整備につきましては他地区の整備が進められたというふうなことでございまして、現在までに至ったというふうなことでございます。

それから、排水路の整備については所有者あるいは利用者の意見も聞くべきだというふうなことでございます。これについては、できるだけご意見を聞きながら事業に反映させてまいりたいと、そのように考えます。

以上でございます。

○議長（下斗米一男君）　23番濱欠明宏君。

○23番（濱欠明宏君）　議事進行という格好になるかもしれませんが、今のやりとり、委員会でも十二分に審査をしたわけであります。そういった意味では、城内議員の質問に答えるということではなくして、委員会でもこういう議論があったと、委員会でもこういう話をしたんだということもつけ加えての答弁をぜひお願いできればと思いますので、よろしくどうぞお願いします。

○議長（下斗米一男君）　中森農林水産部長。

○農林水産部長（中森健二君）　ただいま濱欠議員からお話ございました委員会での審議の内容でございますけれども、特に交通安全対策等についてはよく検討して進めるようにというふうな意見等が出たところでございます。

以上でございます。

○議長（下斗米一男君）　26番宮澤憲司君。

○26番（宮澤憲司君）　今、委員長の方からこの農道整備事業にかかわって用水路は公共性があるので今回整備をするというふうな報告があったわけですけれども、今までこの用水路については、これは土地改良区の部分だというふうなことでなかなか俎上にのせてもらえない部分が多々あったわけですけれども、これにかかわって門前地内に用水路があるわけですけれども、かなりあの用水路は傷みが激しくなっているというふうに私は思うわけですけれども、あの箇所についても公共性が高いというふうな認識を持てるのかどうか、お答えをいただきたいというふうに思います。

○議長（下斗米一男君）　中森農林水産部長。

○農林水産部長（中森健二君）　農業用排水路の整備につきまして、これは土地改良区の財産を久慈市が事

業主体でやれるのかというふうなことでございますが、ただいまの畑田地区につきましては、農道と用排水路を一体的に整備することによって一層公共性が高まると、公共性の何といいますか、効果が上がると。いわゆる大雨災害等の場合にも機能できるというふうなことで整備をするものでございますが、ただいま宮澤議員お話の山岸線沿いの排水路でございますが、これにつきましては将来的には下水道の雨水整備等でも検討するというふうなことでございますので、その点で整備を進めることになろうかと、そのように考えているところでございますし、農業サイドでの整備については現在のところ対象にならないと、単独では対象にならないというふうに考えているところでございます。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　26番宮澤憲司君。

○26番（宮澤憲司君）　部長の答弁では該当にならないというふうなことですけれども、あそこは山岸線の市道が通っている。あの道路も本当は今の用水路の状況からいけばいつ崩落しても変わりがないというように私は見ているわけですけれども、あの部分についての、農道になって市道なりそれから用水路、どっちで優先するかしれませんけれども、今のちょうど門前源道線の起点から長泉寺までの間の市道の路肩、一番危険な状態にあるわけです。あの部分についての整備ということになりますと、これはそうすると土木の方になりますか、産業部になるのか、ちょっとお聞かせをいただきたい。

○議長（下斗米一男君）　嵯峨建設部長。

○建設部長（嵯峨喜代志君）　これは用途地域内に存在いたします改良区が所管いたしますいわゆる用排水路につきましては、公共下水道の雨水排水計画で排水計画を、改良計画を持ってございます。

それと、あとそれに付随します市道山岸線でございますが、これにつきましては市道として維持管理をしてまいらなければならない市道でございまして、常に良好な維持管理には心がけておりますが、今後におきましても点検を強化しながら路肩等の維持管理に努めてまいりたいというふうに考えてございますので、ご理解を賜りたいと存じます。

以上でございます。

○議長（下斗米一男君）　質疑を打ち切ります。

次に、討論でありますが、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　討論なしと認めます。

それでは、採決いたします。議案第２号「土地改良事業の施行に関し議決を求めることについて」、委員長報告のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　ご異議なしと認めます。よって、議案第２号は原案のとおり可決されました。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

日程第２　議案第１号

○議長（下斗米一男君）　日程第２、議案第１号「平成19年度久慈市一般会計補正予算（第１号）」を議題といたします。

議案の審議方法についてお諮りいたします。第１条、歳入歳出予算の補正については、歳入、歳出ともそれぞれ款ごとに説明を受け、審議を行うことにしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　ご異議なしと認めます。よって、そのように決定しました。

第１条、歳入歳出予算の補正、歳入、14款県支出金、説明を求めます。末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　それでは、事項別明細書によりご説明申し上げます。

８ページになります。

14款県支出金、２項県補助金でありますが、２目民生費補助金に障害者の通所サービス事業所の利用促進を図る障害者自立支援対策臨時特例事業費補助金398万7,000円を計上、３項委託金でありますが、７目教育費委託金に委託金の内定見込みにより学校適応相談員配置委託費36万円ほか１件、合わせて106万2,000円を計上いたしました。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を許します。18番城内仲悦君。

○18番（城内仲悦君）　この障害者自立支援対策臨時特例事業費補助金ですが、398万7,000円で、歳出を見ると531万7,000円になっているんですが、これは今説明あったところですが、聞くところによりますと、いわゆるその障害者自立支援法によって通所者が減った中で、その事業者に対する補てんだというふうに聞くわけですけれども、そういう中身なのか。障害者自立

支援法のかかわりで当然出てきたと思うんですが、ちょっと中身についてもう少し詳しくお聞かせいただきたいし、歳出で聞いてもいいんですけれども、その施設の対象、その補助、歳出では幾らかふえていますから、この補助の内容をもう少し詳しくお聞かせください。

○議長（下斗米一男君）　菅原健康福祉部長。

○健康福祉部長（菅原慶一君）　障害者自立支援法にかかわるご質問をいただきましたけれども、まず補助負担の関係ですけれども、国が２分の１、県が４分の１、市町村４分の１で、市町村の分につきましては地方交付税の財源手当がございます。

それで、自立支援法が始まって２年目になるわけですけれども、今回お願いしましたのは、その中における経過措置等が行われていますけれども、そのうち詳細が不明でしたこの通所支援にかかわる部分を今回の補正でお願いしているものでございます。その対象の詳細が３月にはっきりしたものですから今回補正でお願いするんですが、中身は主なところを申しますと、平均10人以上の利用がございまして、それから週３回以上の利用が見込めること、それからさらに申請時点で１カ月以上の実績とか細かい点もございますけれども、主な点がそういうことでございまして、現在それを精査したところ、久慈市に該当するのが１法人２事業所ということになって今回お願いしたところでございます。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　18番城内仲悦君。

○18番（城内仲悦君）　いわゆる障害者自身にいく補てんなんですか、それとも事業者に対する補てんなのか。結局その負担がふえて事業所に通えなくなったという実態が出ているわけです。その結果として事業所に通う人が少なくなって、その関係で事業者に補てんするということであれば、まさに法律は逆さまなことをやっているような気がするんです。いわゆる１割負担ということをやって利用者負担をふやして、その結果として施設を利用できなくなったということから、今度はそういう実態に対してその事業者に対する補てんなんだということでとらえていいですか。それをもうちょっとわかりやすくお願いします。

○議長（下斗米一男君）　菅原健康福祉部長。

○健康福祉部長（菅原慶一君）　失礼しました。今回の補助につきましては事業所に係る補助金でございます。

それで、議員ご案内のように、今回の自立支援法の円滑施行特別対策につきましては大きく３つございまして、一番大きなものがご指摘にいただきました利用者の負担軽減でございます。ご発言のように１割負担でしたが、これの軽減措置がございまして、今４分の１負担というふうな軽減措置も講じられているものでございます。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を打ち切ります。

18款繰越金、説明を求めます。末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　18款繰越金、１項繰越金でありますが、前年度繰越金263万8,000円を計上いたしました。

なお、平成18年度一般会計の決算見込みでありますが、歳入で195億3,991万8,831円、歳出で192億3,943万7,313円、差し引き３億48万1,518円となりますが、このうち、繰越明許に係る平成19年度に繰り越すべき財源5,119万8,000円を差し引いた純繰越金は２億4,928万3,518円となる見込みであります。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　質疑を打ち切ります。

19款諸収入、説明を求めます。末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　19款諸収入、４項雑入でありますが、４目雑入に関自治会ほか４団体が整備する地域活動用備品等に係る自治総合センターコミュニティ助成金620万円を計上いたしました。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を許します。18番城内仲悦君。

○18番（城内仲悦君）　今説明いただきましたけれども、５カ所が該当になったということでございます。この自治総合センターコミュニティ助成金については、以前、申請が大変難しいんだということで、各町内会等が申請するときに、事務担当のところできちんと指導すべきだということで要請をしてきた経過があるんですけれども、そのことが実質成果としてこういった形であらわれてきているのかが第１点。

それから、極めてまちづくり、地域づくりにいい役

割を果たしてきたわけですが、今回５団体が該当になったということですけれども、総体的に今回の申請にかかわっては何団体が申請を出して、結果として５団体になったのか。それとも、５団体が申請をして全部当たったのかということなんですが、その辺の内容を聞かせてください。

○議長（下斗米一男君）　末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　コミュニティ助成事業についてのご質問にお答えをいたします。

まず、この申請団体が５団体でございまして、全団体が認定になりました。

内容的に、私どもは10月、今回の場合は去年の10月に通知がありまして、これがおよそ１カ月後の締め切りということでございましたが、これに対応すべく各町内会あるいは自治会、そしてまちづくり団体がございますけれども、それに直ちに通知をいたしまして、そして１カ月後にこの５団体から受けたものをうちの方でもチェックをしながら申請したものでございます。何回か申請をしておりますのでその点につきましては、もちろんそのまま申請を上げますけれども、通るような方向で指導はしているつもりでございます。

以上でございます。

○議長（下斗米一男君）　質疑を打ち切ります。

次に、歳出補正予算給与費明細書及び２款総務費、説明を求めます。末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　14ページになります。

補正予算給与費明細書、特別職でありますが、表の一番下の比較欄でご説明申し上げます。報酬で26万4,000円の増となっておりますが、これは県委託金の増額に伴う学校適応相談員報酬の増によるものであります。

前に戻っていただきまして、10ページになります。

２款総務費、１項総務管理費でありますが、６目企画費は関自治会ほか４団体が整備する地域活動用備品等に対するコミュニティ助成事業補助金620万円を計上、９目諸費は旧山形村誌編さん事業費に係る組み替えを計上いたしました。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を許します。18番城内仲悦君。

○18番（城内仲悦君）　この５団体の具体的な内容についてお聞かせください。

○議長（下斗米一男君）　末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　５団体でございますけれども、１団体は太鼓、ばち、これらを使ってコミュニティを図ろうというものでございます。そのほか、チェーンソー、除雪機、あるいはお祭りにおけるポータブルアンプなどがその内容となっております。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を打ち切ります。

３款民生費、説明を求めます。末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　３款民生費、１項社会福祉費でありますが、１目社会福祉総務費に障害者の通所サービス事業所の利用促進を図る障害者自立支援事業費531万7,000円を計上いたしました。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を許します。18番城内仲悦君。

○18番（城内仲悦君）　先ほど歳入で２カ所ということでしたが、対応するその施設と施設ごとの補助金、お聞かせください。

○議長（下斗米一男君）　菅原健康福祉部長。

○健康福祉部長（菅原慶一君）　１法人２カ所と申し上げました。１つの対象事業費が271万3,000円、それからもう一つが260万4,000円でございます。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を打ち切ります。

６款農林水産業費、説明を求めます。末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　６款農林水産業費、３項水産業費でありますが、２目水産業振興費に漁業近代化資金利子補給３万7,000円、ナマコの資源調査を実施するナマコ増殖調査事業費50万円、合わせて53万7,000円を計上いたしました。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　質疑を打ち切ります。

８款土木費、説明を求めます。末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　８款土木費、５項都市計画費でありますが、２目街路事業費に事業執行の効率化を図るため、街路整備事業費の組み替えを計上いたしました。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を許します。18番城内仲悦君。

○18番（城内仲悦君）　この委託料ですけれども、400万円ですが、委託料ですから、内容はちょっと説明なかったんですけれども、街路整備事業に関することですからこれは旭町田屋線の問題だと思うんですけれども、この時点の委託料はどういうことになるのか。しかも組み替えですから、結局事前に予算を組んだ中での組み替えですので、どういう事情でこういうふうになっているのかお聞かせください。

○議長（下斗米一男君）　嵯峨建設部長。

○建設部長（嵯峨喜代志君）　13節委託料の組み替えでございますが、下長内旭町線街路の盛り土工事に伴うＪＲ八戸線沿いの影響解析の委託料でございまして、これは当初は一般の土木指標でもって判断しておりましたが、ＪＲ側の方から詳細な解析を求められたことにより今回緊急に提案したものでございます。

以上でございます。

○議長（下斗米一男君）　18番城内仲悦君。

○18番（城内仲悦君）　そうしますと、そのＪＲの八戸線を横断というか、橋で横断することなんですけれども、そういう工事になりますとそういった詳細な調査がいつも求められているんですか、今回初めてなんですか。その辺は考え方というか、従来の予算で組んでいるときはいわゆる一般的な予算を組んでいて、今度はＪＲから要請をされてさらに組み替えて、どういうコンサルにそうするとしなきゃならないのかお聞かせください。

○議長（下斗米一男君）　嵯峨建設部長。

○建設部長（嵯峨喜代志君）　これはＪＲ八戸線の前後に盛り土をするために、その盛り土の沈下量の影響がどのような変化をもたらして線路等に影響を及ぼすものかというふうなことで、これは一応の指針があってそれでやっておりましたが、ＪＲ側の方から現地での詳細な解析を求められたことからこのような委託費の計上となったものでございます。

以上でございます。

○議長（下斗米一男君）　質疑を打ち切ります。

10款教育費、説明を求めます。末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　10款教育費、１項教育総務費でありますが、２目事務局費は就学指導委員会経費の組み替えを計上、５目教育研究指導費は県委託金の内定見込みにより学校適応相談員配置事業費36万1,000円ほか１件、合わせて106万3,000円を計上。12ページになります。３項中学校費は、１目学校管理費に英語教師の交代に伴う英語教師招へい事業費77万円を計上いたしました。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　質疑を打ち切ります。

次に、第２条、債務負担行為の補正、説明を求めます。末﨑総務企画部長。

○総務企画部長（末﨑順一君）　第２条、債務負担行為の補正につきましては、表によりご説明を申し上げます。

４ページになります。

第２表、債務負担行為補正でありますが、漁業近代化資金利子補給について、この表のとおり期間及び限度額を定めようとするものであります。

以上です。

○議長（下斗米一男君）　質疑を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　質疑を打ち切ります。

以上で質疑を終わります。

次に、討論でありますが、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　討論なしと認めます。

それでは、採決いたします。議案第１号「平成19年度久慈市一般会計補正予算（第１号）」は、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（下斗米一男君）　起立全員であります。よって、議案第１号は原案のとおり可決されました。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

日程第３　発議案第２号

○議長（下斗米一男君）　日程第３、発議案第２号を議題といたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております発議案は、各会派共同提案でありますので、会議規則第37条第３項の規定及び先例により、議事の順序を省略し、直ちに採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　ご異議なしと認めます。

それでは、採決いたします。発議案第２号「「年金」問題被害者への速やかな補償を求める意見書の提出について」、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　ご異議なしと認めます。よって、発議案第２号は原案のとおり可決しました。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

日程第４　議員派遣の件

○議長（下斗米一男君）　日程第４、議員派遣の件を議題といたします。

お諮りいたします。地方自治法第100条第12項及び久慈市議会会議規則第120条の規定に基づき、宮古市で開催の平成19年度岩手県沿岸都市議会連絡会議総会に、副議長濱欠明宏君を平成19年８月24日派遣することといたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下斗米一男君）　ご異議なしと認めます。よって、議員派遣の件は可決されました。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

閉会

○議長（下斗米一男君）　以上で本日の日程は全部終了いたしました。

これをもって本日の会議を閉じ、第２回久慈市議会定例会を閉会いたします。

午後２時08分　　閉会